

[ 成果情報名 ] ビワのビワサビダニによる新葉の茶褐色化・矮化症状と防除法

[ 要約 ] ビワの茶褐色化・矮化症状をした新葉には多数のビワサビダニが寄生している。このビワサビダニに対してピリダベン水和剤の散布により茶褐色化・矮化症状を防止できる。

[ キーワード ] ビワサビダニ、ビワ、防除法

[ 担当 ] 長崎果樹試・病害虫科

[ 連絡先 ] 電話 0957-55-8740、電子メール esoda@pref.nagasaki.lg.jp

[ 区分 ] 果樹（病害虫）

[ 分類 ] 普及

---

[ 背景・ねらい ]

ビワの新葉が茶褐色化し、矮化する症状の原因を明らかにし、その効果的な防除法を明らかにする。

[ 成果の内容・特徴 ]

- 1 . ビワの茶褐色化・矮化症状を呈した新葉には多数のビワサビダニが寄生しており、ビワサビダニによる吸汁加害がこの症状の原因と考えられる。
- 2 . このビワサビダニに対して、ピリダベン水和剤の殺虫効果が高く、薬剤散布により茶褐色化・矮化症状を防止できる。

[ 成果の活用面・留意点 ]

- 1 .ピリダベン水和剤の農薬使用基準は、ビワでは収穫3日前までに2回まで使用できる。

[ 具体的データ ]



図 1 茶褐色化・矮化症状を呈した  
ビワの新葉

図 2 正常なビワの新葉

表 1 ビワの新葉に寄生するビワサビダニに対する殺虫効果<sup>z</sup>

処 理 区 分	希 釈 倍 数 ( 倍 )	寄 生 虫 数 <sup>y</sup>				薬 害
		散 布 前	5 日 後	13 日 後	26 日 後	
ピリダバン水和剤 無散布	3,000	99	1	24	0	-
		473	248	1241	1275	

<sup>z</sup> 薬剤散布は平成 15 年 9 月 11 日

<sup>y</sup> 寄生虫数は調査 12 葉の葉表面右上半分の合計値

[ その他 ]

研究課題名：カンキツ病害虫の防除法

予算区分：県単

研究期間：2003 年度

研究担当者：早田栄一郎

発表論文等：